



# EAST TIMOR REBOTELU

## REBOTELU集落



農園名: アイナロ県・マウベシ郡・レボテロ集落  
生産者: 平均0.5HAの小規模農家  
生産地: 東ティモール民主共和国  
栽培品種: ハイブリッドチモール  
標高: 1300m~1700m



東ティモールのアイナロ県マウベシ郡は標高が高く、1300~1700メートルの山間部に位置し、日中の陽射しの強さに比べて朝晩の冷え込みが激しい地域です。年間降雨量も比較的多く、おいしいコーヒーが育つ条件に恵まれています。

マウベシで広範囲にコーヒー栽培が始まったのは1960年ごろからと比較的新しく、大規模農園ではなく、平均1ヘクタールあまりの小規模栽培が主です。このマウベシ地域に「マウベシ農業協同組合」略称コカマウ(COCAMAU)が組織され、ティモールのコーヒー豆は栽培されています。

2007年に有機JAS認証を取得した、無農薬・有機栽培(オーガニック)のコーヒーです。

### 【シェードツリー栽培で自然環境に配慮】

コーヒーの木はとてもデリケート。木の根元に日光が当たらないよう、シェードツリー(日陰樹)と一緒に植えています。この方法は、多様な樹木が生い茂り木々の落ち葉が肥料となって森が保たれるので、豊かな自然環境の中で栽培することができます。また、ティモールのコーヒー生産者組合「コカマウ」は、コーヒーの実の果肉部分を集め堆肥に利用しています。

